

精神科専門医を目指すなら長崎で！！

専門医師確保対策資金貸与者募集《精神科》

長崎県では、将来、精神科の専門医として活躍する研修医に研修資金を貸与します。

1. 貸与対象者	将来、精神科専門医として、指定する県内の公的医療機関等の精神科に勤務しようとする初期臨床・専門研修医（県内の医療機関で研修を受ける方に限ります。） ※令和7年度新規募集 小児科・産科・救急科・総合診療科・脳神経外科・精神科合わせて5人程度
2. 貸与内容	○研修資金 月額15万円以内 ○貸与利率 14.5% ○貸与期間 最大3年間
3. 履行すべき義務	専門研修終了後2年を経過するまでの間に、以下の医療機関の職員となり精神科医として、貸与期間の1.5倍に相当する期間勤務すること。（甲の医療機関に1年以上勤務した場合は、1倍に相当する期間勤務すること。） ※専門研修終了後、指定する県内の医療機関での勤務を開始する前に、2年間は県内外の他の医療機関での勤務（研修）も可能

勤務医療機関

- 甲：長崎県五島中央病院、長崎県上五島病院、長崎県杵岐病院、長崎県対馬病院、
こども医療福祉センター
乙：長崎県精神医療センター、精神保健福祉センター、長崎医療センター

○返還免除 研修終了後、上記の履行すべき義務を終了した場合は、元金及び利息の返還を免除します。

・下の事例は一般的な例です。初期臨床・専門研修中であれば、どの年度からでも貸与開始は可能です。

【勤務例1】3年間 貸与を受けた場合で、甲の公的医療機関に3年勤務の場合（甲1年以上は1倍で換算）

年次	1	2	1	2	3	1	2	3	4	5
形態	初期臨床研修		専門研修			甲の医療機関勤務				
	研修資金貸与					必要勤務期間				
	← 3年 →					← 3年 →				

【勤務例2】3年間 貸与を受けた場合で、乙の公的医療機関に4.5年勤務の場合

年次	1	2	1	2	3	1	2	3	4	5
形態	初期臨床研修		専門研修			乙の医療機関勤務				
	研修資金貸与					必要勤務期間				
	← 3年 →					← 4年6月 →				

【勤務例3】3年間 貸与を受けた場合で、乙の公的医療機関に4年、甲の公的医療機関に0.5年勤務の場合（甲勤務1年未満）

年次	1	2	1	2	3	1	2	3	4	5	
形態	初期臨床研修		専門研修			乙の医療機関勤務			甲勤務	乙の医療機関勤務	
	研修資金貸与					必要勤務期間					
	← 3年 →					← 4年6月 →					

【勤務例4】3年間 貸与を受けた場合で、乙の公的医療機関に3年、甲の公的医療機関に1年勤務の場合（甲1年以上は1倍で換算）

年次	1	2	1	2	3	1	2	3	4	5	
形態	初期臨床研修		専門研修			乙の医療機関勤務			甲勤務		
	研修資金貸与					必要勤務期間					
	← 3年 →					← 4年 →					

お問い合わせ先

長崎県福祉保健部医療人材対策室 担当：富田

〒850-8570 長崎市尾上町3-1

電話 095-895-2421（直通）

FAX 095-895-2573

E-mail s04045@pref.nagasaki.lg.jp

URL <https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/hukushi-hoken/iryo/isinousei/senmonishitaiyo/>